

令和元年度

事業報告書

一般財団法人 かながわ水・エネルギーサービス

# 目 次

## I 概 要

1 目 的	1
2 沿 革	1
3 基 本 財 産	1
4 事 業	1
5 評議員、役員及び職員	
(1) 評 議 員	2
(2) 役 員	2
(3) 役 職 員	3

## II 事業の執行

1 公益目的支出計画に係る事業	
(1) 水資源及び自然エネルギー等の有効利用等のための普及啓発事業	4
(2) 水・自然エネルギー等に関する環境保護・保全のための普及啓発事業	5
(3) 身体障がい者等へのスポーツ活動助成事業	8
2 公益目的支出計画以外の事業	9

## III 主要会議の状況

1 評 議 員 会	14
2 理 事 会	14

## I 概 要

### 1 目 的（定款第3条）

水資源や自然エネルギー等の有効利用等のための普及啓発事業を行うほか、水道・電気・ダム関連事業等の業務及び施設維持管理業務を実施し、水道水やクリーンエネルギーの安定供給に資することにより、地域住民の生活環境の維持向上と地域社会の発展に寄与することを目的とする。

### 2 沿 革

昭和60年4月1日 茅ヶ崎市本村四丁目5番22号(水道局茅ヶ崎営業所)に基本財産5千万円(神奈川県企業庁出捐)を有する財団法人神奈川県企業庁サービス協会として、神奈川県知事から民法34条に基づく公益法人設立認可を受けて発足

昭和63年4月1日 厚木市中町四丁目16番21号プロミティあつぎビルに移転

平成6年6月1日 相模原市鹿沼台一丁目9番15号プロミティふちのベビルに一部移転

平成25年4月1日 公益法人制度改革関連三法に基づき、基本財産5千万円(神奈川県企業庁出捐1千万円、自己出捐4千万円)を有する一般財団法人かながわ水・エネルギーサービスに移行

平成28年4月1日 相模原市中央区鹿沼台一丁目9番15号に主たる事務所移転

### 3 基本財産 5,000万円

### 4 事 業（定款第4条）

- (1) 水資源や自然エネルギー等有効利用のための普及啓発に関すること。
- (2) 地方公共団体等が行う公共事業及び公益事業等に対する助成に関すること。
- (3) 水道・電気・ダム関連事業等の業務及び施設維持管理業務に関すること。
- (4) 水道法に定める簡易専用水道及び簡易専用水道の基準を満たさない小規模受水槽水道施設の検査に関すること。
- (5) 労働者派遣事業に関すること。
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

5 評議員、役員及び職員

(1) 評議員

(令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	備 考
評議員	原田 弘一	元神奈川県企業庁相模原水道営業所長
評議員	梅沢 道雄	相模原商工会議所専務理事
評議員	葉山 神一	厚木商工会議所専務理事
評議員	林 俊明	大和商工会議所顧問
評議員	三簾 博照	寒川町商工会事務局長
評議員	井手 幸彦	箱根温泉供給株式会社常務取締役
評議員	田代 秀行	公益財団法人神奈川県下水道公社常務理事兼事務局長

(2) 役員

(令和2年3月31日現在)

役職名	氏名	備 考
理事長	渋谷 敏裕	常 勤
常務理事	千葉 祐一	常 勤
理 事	小宮 弘	非常勤 (元神奈川県企業庁副局長)
理 事	山際 実	非常勤 (神奈川県信用保証協会常務理事)
理 事	原 宣幸	非常勤 (神奈川県管工事業協同組合理事長)
理 事	佐藤 潔	非常勤 (一般財団法人神奈川県地域労働文化事業団理事)
理 事	二見 美行	非常勤 (公益財団法人神奈川県都市整備技術センター専務理事)
監 事	霧生 卓	非常勤 (公 認 会 計 士)
監 事	吉川 元宣	非常勤 (元神奈川県企業庁相模原水道営業所長)

## (3) 役職員

(令和2年3月31日現在)

組 織		役 員	職 員	計	備 考
本 部	理 事 長	1人		1人	
	常務理事兼 事務局長	1人		1人	
	計	2人		2人	
	技 監		2人	2人	
	經 営 課		14人	14人	派遣7人を含む
	營 業 課		10人	10人	
	計	2人	26人	28人	役 員 2人 正規職員 17人 嘱託職員 8人 臨時職員 1人
事 業 所	水道記念館		11人	11人	
	計		11人	11人	正規職員 2人 嘱託職員 0人 臨時職員 9人
	駐 在 所		322人	322人	正規職員 32人 嘱託職員 183人 臨時職員 107人
	総 合 計	2人	359人	361人	役 員 2人 正規職員 51人 嘱託職員 191人 臨時職員 117人

## II 事業の執行

### 1 公益目的支出計画に係る事業

公益目的支出計画に基づいて次の事業を行いました。

#### (1) 水資源及び自然エネルギー等の有効利用等のための普及啓発事業

##### ア 学校直結直圧式給水事業（定款第4条第2号関係）

企業庁で進める「水のおいしい学校づくり事業」と協働し、神奈川県営水道の給水区域内の小学校を対象に、学校直結直圧式給水工事等及び芝苗等の購入費用等に助成することにより、水道水のおいしさや自然環境保全の重要性について啓発を行いました。（助成額は1申請につき540万円を限度とする。）

・助成金額：5,151,600円（寒川町立旭小学校）

5,400,000円（綾瀬市立土棚小学校）

（前年度実績：1校 2,678,400円）

##### イ 浄水場等施設案内業務（定款第4条第1号関係）

企業庁寒川浄水場や愛川メガソーラー施設を訪れる見学者に対して案内業務を行い、水道事業の役割や自然再生エネルギーの重要性について啓発を行いました。

##### （ア）寒川浄水場案内業務

小学4年生を対象に授業の一環として行う浄水場の施設見学に対し、案内等の業務を行いました。

・実施期間・・・5月1日～10月31日

・参加人数・・・104校 9,566人（前年度実績：105校 9,902人）

##### （イ）愛川太陽光発電所施設案内業務

太陽光発電に関する知識とその役割を認識していただくために、10名以上の団体を対象に愛川メガソーラーの見学案内業務を行いました。

・参加人数・・・4団体 145人（前年度実績：6団体 160人）

※令和2年2月29日から年度末まで新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として中止とした。

(2) 水・自然エネルギー等に関する環境保護・保全のための普及啓発事業

ア 水・自然エネルギー等普及啓発事業（定款第4条第1号関係）

体験学習や施設見学会を開催し、自然環境保護・保全の重要性について啓蒙啓発を行いました。

イベント名	実施日	見学箇所	参加人数
次世代エネルギーパークバスツアー 〔太陽光発電所施設の見学とダムや水力発電施設の見学〕	7月26日(金)	愛川太陽光発電所～宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館～相模発電所	35人
水源林保全体験 〔竹林除伐体験と間伐材等を利用したクラフト工作〕	7月30日(火)	神奈川県立21世紀の森	34人
ビオトープ観察会及び水・自然エネルギー体験 〔自然の川や池を模したビオトープでの水生生物の採取と観察及びソーラーガーデンの見学やソーラーカー工作〕	8月8日(木)	水産技術センター内水面試験場～城山ソーラーガーデン	37人
水源の森林観察会 〔やどりき水源林での自然観察及びやどりき沢での水生生物採取等〕	8月22日(木)	やどりき水源林	34人
次世代エネルギーパークバスツアー 〔太陽光発電所施設の見学とダムの見学及び水力発電施設での説明会(発電所は前日の雨の影響により屋内でビデオ、模型を使った説明を行った)〕	9月18日(水)	愛川太陽光発電所～宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館～津久井発電所	36人
次世代エネルギーパークバスツアー 〔太陽光発電所施設の見学とダムや水力発電施設の見学〕	10月2日(水)	愛川太陽光発電所～宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館～城山発電所	34人
合計	6回 (5回)		210人 (158人)

( ) 内は前年度実績

イ 水質浄化に関する広報広聴事業（定款第4条第1号関係）

水道週間、水の日、下水道週間等の水に関連した行事開催時におけるキャンペーンを実施するとともに、当財団の広報誌の発行を行いました。

（ア）キャンペーンの実施

イベント名	実施日	実施又は参加内容	参加人数
水道記念館まつり 〔一般財団法人かながわ水・エネルギーサービス主催〕	6月9日（日）	寒川町立寒川中学校吹奏楽部による演奏、ハワイアンバンド「メレ・オハラ・ガラット」の生演奏とフラダンス、企業庁と協働でスタンプラリー、森林と水との関わりのパネル展示、寒川浄水場にて、浄水処理の工程の説明・体験、給水車展示、水質検査、水の飲み比べ、寒川町観光協会による清涼飲料水等の販売を行った。 (開催場所：神奈川県水道記念館)	646人 (716人)
下水道ふれあいまつり 〔神奈川県下水道公社主催〕	雨天により中止		(582人)

( ) 内は前年度実績

（イ）当財団広報誌の発行

「水しるべ」を発行し、「水はどこからくるの？」をテーマに寒川取水施設について広報するとともに、当財団が実施する事業等について紹介しました。

- ・発行回数・・・年1回（令和2年1月発行）
- ・発行部数・・・1,500部
- ・配布先・・・県営水道給水区域内の小中学校、県立の図書館・博物館及び関係機関

ウ 水道記念館運営事業（定款第4条第1号関係）

企業庁と協働し、水に関連する歴史的及び科学的展示物を常設する企業庁の水道記念館の管理運営（施設維持管理を除く。）を行いました。

入館者数 35,446人、蔵書数 4,364冊（前年度入館者数：39,666人）

※新型コロナウイルス拡大防止対策として令和2年2月29日から年度内休館とした。



参加型イベント開催実績

イベント名	実施日	内 容	参加人数
おいしい水はどっち？	4月28日(日)	県営水道、外国産、国産の水を飲み比べた。	85人
子どもの日イベント	5月5日(日)	ペットボトルでジャンピングボールを作って遊んだ。	46人
七夕短冊を飾ろう！	6月22日(土) ～7月7日(日)	記念館で用意した短冊に願いごとを書いて笹の枝に飾った。	191人
風鈴を作ろう！	8月18日(日)	ペットボトルを使って風鈴を作った。	49人
ハロウィンのカボチャを作ろう！	9月23日(月)	トイレットペーパーの芯を使ってハロウィンのカボチャを作った。	41人
水道記念館クイズ	10月19日(土)～ 10月20日(日)	水道記念館のクイズに挑戦した。	117人
クラフト工作で秋の自然を感じよう！	11月4日(月)	どんぐりなど秋の木の实や種子などを使って様々なものを作った。	34人
クリスマスカードをみんなで飾ろう！	12月1日(日) ～12月25日(水)	記念館で用意したクリスマスカードにメッセージを書いて館内に設けたツリーに飾った。	76人
スタンプを作ろう！	12月7日(土)	輪ゴムなどを使ってクリスマスやお正月のスタンプを作った。	30人
おみくじイベント	1月4日(土) ～1月13日(月)	記念館オリジナルのおみくじをひいてもらった。	566人
パクパクくんを作ろう！	2月9日(日)	牛乳パックを使って、口をパッキリ開ける動物などを作った。	24人
計	11回 (12回)		1,259人 (2,400人)

( )内は前年度実績

(3) 身体障がい者等へのスポーツ活動助成事業（定款第4条第6号関係）

地域住民のスポーツ振興及び健康増進等を目的として、プロミティふちのベビルのスポーツ施設等を拠点に、水泳を行う機会の少ない身体障がい者等の水泳教室を行うとともに、各種健康教室を実施しました。

ア 身体障がい者水泳教室

・実施期間・・・・・・・・4月1日～2月29日

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策として3月は中止とした。

毎週 火曜日・土曜日（各1時間）

・参加人数・・・・・・・・延べ926人（前年度参加人数：1,130人）

イ いきいき健康教室

・実施期間・・・・・・・・9月2日～12月10日 全24回（前年度24回）

・参加人数・・・・・・・・延べ1,034人（前年度参加人数：1,115人）

・テーマ・・・・・・・・①「いきいきと生活するための健康教室」

自分で出来る健康寿命の伸ばし方の体操教室

②「ストレッチ健康教室」

怪我防止を目的とした筋肉の伸ばし方などのストレッチ教室

③「ストレスに負けない健康教室」

ストレスに負けない「心づくり」「体づくり」の体操教室

・実施場所・・・・・・・・プロミティふちのべ、藤沢商工会館、ユニコムプラザさがみはら、大和商工会議所

## 2 公益目的支出計画以外の事業

豊かな経験・豊富な技術力を生かして、水・電気・ダム関連事業等を積極的に実施しました。

### (1) ビル管理運営事業（定款第4条第3号関係）

企業庁から有償貸与を受けて、地域振興に資するため、プロミティふちのベビルの経営を行いました。

プロミティふちのベビル

所在地：相模原市中央区鹿沼台1丁目9番15号

〈敷地面積〉：3,477.49 m<sup>2</sup>

〈延床面積〉：10,665.28 m<sup>2</sup>

〈構造規模〉：鉄骨及び鉄筋コンクリート造 地下1階、地上7階

〈付属施設〉：会議室5室・駐輪場80台・駐車場89台

〈スポーツ施設〉：2,039.65 m<sup>2</sup>

〈貸事務室面積〉：4,861.44 m<sup>2</sup>

〈入居面積〉：4,230.11 m<sup>2</sup>

〈入居企業〉：21社（前年度入居数 19社）

〈入居率〉：97.91%（前年度入居率 92.41%）

### (2) 量水器点検等事業（第1地区）、（第2地区）及び（第4地区）（定款第4条第3号関係）

企業庁が一括して発注する量水器点検等業務（引越点検を含む。）、未納整理業務、水道営業所夜間等当直業務（開栓業務を含む。）を第1地区、第2地区及び第4地区について前年度に引き続き行ったほか、海老名市の下水道排水量検針業務を行いました。

ア 3箇年継続事業：令和元年度～令和3年度

対象区域：第1地区 相模原・相模原南・津久井水道営業所管内  
第2地区 茅ヶ崎・海老名・大和水道営業所管内

イ 3箇年継続事業：平成30年度～令和2年度

対象区域：第4地区 藤沢・鎌倉水道営業所管内

### (3) 水道施設巡回点検等事業（定款第4条第3号関係）

安定的な水運用と施設の安全対策を兼ね、企業庁が管理する浄水関連施設及びポンプ所の巡回点検、配水量メータの検針並びに給水栓等の水質検査の業務を行いました。

3箇年継続事業：平成29年度～令和元年度

- ア 水道施設巡回点検業務  
業務内容：寒川浄水場及び谷ヶ原浄水場管内の浄水関連施設に係る施設巡回、薬品補給、取水口及び着水井等の清掃等  
対象施設：大山浄水場他 23 箇所（前年度に同じ）
- イ ポンプ所巡回点検業務  
業務内容：月 1 回ポンプ所巡回を行い、門扉、構造物、設備等施設の状況確認、施錠の確認と軽微な修繕  
対象箇所：ポンプ所 85 箇所（前年度 84 箇所）
- ウ 配水量測定業務  
業務内容：指定された配水量メータの週 1 回の検針  
対象箇所：配水量メータ 74 箇所（前年度に同じ）
- エ 水質検査業務  
業務内容：指定された水質検査箇所において、毎日 1 回水道水の色、濁り、残留塩素に関する検査  
対象箇所：給水栓等 47 箇所（前年度に同じ）
- (4) 水道管布設工事現場管理等事業（定款第 4 条第 3 号関係）  
企業庁水道営業所及び管路整備センターが施工する水道管布設工事に係る現場監督管理業務のほか、貯水槽水道適正管理推進業務、宅地内給水管の布設状況等の調査及び給水装置工事現場の確認業務を行いました。
- ア 水道管布設工事現場管理業務  
業務内容：工事関係書類の確認、安全施設の確認及び点検、施工状況の確認  
(ア) 水道営業所所管に係る現場管理・監督  
対象区域：箱根を除く全県営水道区域（前年度に同じ）  
(イ) 管路整備センター所管に係る現場管理・監督
- イ 貯水槽水道適正管理推進業務  
(ア) 貯水槽水道設置者に対する貯水槽適正管理案内書の送付及び希望者に対する貯水槽水道の点検等  
対象区域：企業庁相模原水道営業所他 2 営業所区域（前年度：3 営業所区域）  
(イ) 案内書宛先不明及び撤去貯水槽に対する現場確認調査  
対象区域：企業庁鎌倉水道営業所他 3 営業所区域
- ウ 宅地内給水管布設状況調査業務  
業務内容：宅地内給水管の鉛製給水管使用状況の調査等  
対象区域：全給水区域（前年度に同じ）

エ 給水装置工事現場確認業務

業務内容：8,560 件の給水装置工事現場確認業務（前年度：5,136 件）

対象区域：企業庁相模原南水道営業所他 4 営業所区域（前年度：3 営業所区域）

(5) 発電所施設巡回点検事業（定款第 4 条第 3 号関係）

ア 相模川発電管理事務所管内巡回点検業務

企業庁相模川発電管理事務所が所管する発電所及びダム関連施設の電気・機械設備の巡視点検を行い、構内整備、漏油の回収作業を行いました。

対象施設：相模発電所ほか 8 発電所及び沼本ダム並びに愛川・谷ヶ原の両太陽光発電所（前年度に同じ）

イ 酒匂川水系ダム管理事務所管内巡回点検業務

企業庁酒匂川水系ダム管理事務所が所管する発電所の巡視点検を行いました。

対象施設：早川発電所（前年度に同じ）

(6) 電気通信及びダム水路施設巡回点検事業（定款第 4 条第 3 号関係）

ア 相模川水系ダム管理事務所電気通信及びダム水路施設巡回点検業務

企業庁相模川水系ダム管理事務所が所管する電気通信及びダム水路施設について、ダム水路の電気設備、ダム水路施設等の巡回点検業務等を行いました。

対象施設：相模ダム他 60 施設（前年度に同じ）

イ 酒匂川水系ダム管理事務所電気通信及びダム水路施設巡回点検業務

企業庁酒匂川水系ダム管理事務所が所管する電気通信及びダム水路施設について、ダム水路の電気設備、ダム水路施設等の巡回点検業務等を行いました。

対象施設：早川発電所関連施設及び玄倉第 1 発電所関連施設の一部（前年度に同じ）

(7) 寒川取水管理所取水施設巡回点検事業（定款第 4 条第 3 号関係）

企業庁相模川水系ダム管理事務所寒川取水管理所が所管する取水施設の維持管理を図るため巡回点検を行いました。

対象施設：寒川取水管理所他 3 箇所（前年度に同じ）

(8) 発電所施設見学案内事業（定款第 4 条第 3 号関係）

ア 愛川第 1 発電所施設見学案内業務

企業庁相模川発電管理事務所が所管する愛川第 1 発電所施設の見学案内を行いました。

実施期間・・・5 月から 11 月まで（全 14 日（前年度：15 日））

参加人数・・・1,120 人（前年度参加人数：2,018 人）

イ 城山発電所案内業務

企業庁相模川発電管理事務所が所管する城山発電所施設の見学案内を行いました。

実施期間・・・4月から3月まで（全17日（前年度全10日））

参加人数・・・348人（前年度参加人数：256人）

※令和2年2月26日から新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として中止とした。

ウ 発電施設体験学習案内業務

小学生を対象に企業庁相模川発電管理事務所が所管する津久井発電所施設の見学案内を行いました。

実施期間・・・11月（全1日（前年度全3日））

参加人数・・・107人（前年度参加人数：183人）

(9) 労働者派遣事業（定款第4条第5号関係）

企業庁が発注した箱根地区水道事業包括委託事業を受注している特別目的会社（SPC）の構成企業に職員の派遣を行いました。

派遣人数：7名（前年度10名）

(10) 貯水槽水道施設管理検査事業（定款第4条第4号関係）

県内にある簡易専用水道の管理の検査及び県営水道給水区域内にある小規模受水槽水道の管理の検査を行いました。

検査実績：厚木市立小・中学校や検査依頼を受けた施設の簡易専用水道及び小規模受水槽水道検査等110施設（前年度：簡易専用水道及び小規模受水槽水道検査92施設）

(11) 宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館電気ゾーン管理事業（定款第4条第3号関係）

宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館内の電気ゾーン施設の維持管理について、日常点検を週1回及び定期点検を年2回行いました。（前年度に同じ）

(12) 谷ヶ原浄水場警備等事業（定款第4条第3号関係）

谷ヶ原浄水場における不審者等の早期発見、施設の異常の有無の確認等のため、警備業務を行いました。

ア 谷ヶ原浄水場警備業務

谷ヶ原浄水場の正門に警備員を常駐させ、浄水場への来場者等の把握並びに不審者等の早期発見及び早期排除により、不法行為等を未然に防止するための業務を行いました。

業務内容：浄水場守衛所における警備

3 箇年継続事業：平成 29 年度～令和元年度

イ 谷ヶ原浄水場巡回警備業務

谷ヶ原浄水場内外周の深夜巡回警備を行い、不審者等の早期発見及び施設の異常の有無の確認をする業務を行いました。

業 務 内 容：浄水場の構内及び外周の深夜巡回警備

3 箇年継続事業：平成 29 年度～令和元年度

(13) 早戸川発電所運転管理事業（定款第 4 条第 3 号関係）

企業庁発電課が所管する早戸川発電所の発電設備並びに電気通信及びダム水路施設の総合的な運転管理業務等を行いました。

3 箇年継続事業：平成 30 年 3 月 15 日から令和 3 年 3 月 14 日まで

### Ⅲ 主要会議の状況

#### 1 評議員会

第1回 令和元年6月25日 平成30年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認に関する議決、任期満了に伴う役員の選任に関する議決

第2回 令和元年11月8日 評議員の選任に関する議決（書面評決）

第3回 令和2年3月24日 常勤役員の報酬月額等に関する議決

#### 2 理事会

第1回 令和元年6月6日 平成30年度事業報告及び決算に関する議決、評議員会の開催に関する議決

第2回 令和元年6月25日 理事長の選定に関する議決、常務理事の選定に関する議決（書面評決）

第3回 令和元年11月7日 評議員会の開催に関する議決（書面評決）

第4回 令和2年3月16日 常勤役員の報酬月額等に関する議決、一般財団法人かながわ水・エネルギーサービス組織規程の改定に関する議決、令和2年度事業計画及び収支予算に関する議決、評議員会の開催に関する議決